



## 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 7 月 27 日

上場会社名 三井情報開発株式会社

（コード番号：4846 東証第二部）

（URL <http://www.mki.co.jp/investorrelations/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 増田 潤逸

責任者役職・氏名 取締役 近藤 隆通

T E L (03) 5847 - 6050

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日）

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切捨て表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	4,437	2.1	582		528		253	
18 年 3 月期第 1 四半期	4,345	0.4	151		158		109	
(参考)18 年 3 月期	24,190		1,274		1,310		891	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月期第 1 四半期	20	03		
18 年 3 月期第 1 四半期	8	66		
(参考)18 年 3 月期	68	61		

(注)売上高等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

#### [ 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 1 四半期の日本経済は、企業収益が改善し設備投資の増加が持続するなど、回復傾向で推移しました。情報サービス産業においては、企業の IT 投資への意欲の高まりを受け、安定的な需要動向がみられます。しかしながら、お客様の IT 投資に対する要求の高さや、要員調達コストの増大等により、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような環境にあって当社グループは、大手既存顧客向けのシステム保守・運用業務やシステム開発業務を行う一方、プロジェクトマネジメントに関して、全社的に品質管理の一層の強化を図る取り組みを進めた結果、大手既存顧客の業務を中心に総じて安定した事業展開を進めました。

インターネットデータセンター（IDC）ビジネスは、引き続き順調に拡大いたしました。また、パッケージ関連については、金融機関向けの案件をはじめ堅調に推移いたしました。

これらの結果、当第 1 四半期の連結売上高は 44 億 37 百万円と、前年同期の 43 億 45 百万円に比し 92 百万円、2.1% 増加しました。しかしながら、大手顧客向け新規開発案件（流通、電力等）、IT 統制関連商内のための先行コストや大きな収益基盤の一つである保守・運用業務を更に拡大するための基盤整備費用増等により、営業損益は、前年同期に比し 4 億 31 百万円減少し、5 億 82 百万円の営業損失となりました。経常損益は、前年同期に比し 3 億 70 百万円減少し、5 億 28 百万円の経常損失となりました。税金等調整前四半期純損失は、前年同期に比し 2 億円増加し 3 億 64 百万円となりました。四半期純損失は、前年同期に比し 1 億 43 百万円増加し 2 億 53 百万円となりましたが、当第 1 四半期においては概ね通期計画どおりに推移しております。

#### 当社グループの四半期業績の特性について

当社グループは、調査研究・コンサルティング、ソフトウェアパッケージ販売、情報システムの企画・開発から保守・運用業務までの一貫した IT サービスを行っております。

各サービスの中には、毎月一定額の売上を計上する業務もありますが、お客様の検収に基づいて売上計上するシステム開発等の比率が高く、システム開発等の検収は我が国の多くの法人の事業年度末である3月末までに行われることが多いため、第4四半期に売上及び利益計上が集中する傾向があります。これは、従来からある業界的傾向でもあります。

以上のため、当社グループの業績には季節的変動があり、売上及び利益の計上が共に第4四半期に集中する傾向があります。季節的な偏りを解消するための取り組みを鋭意進めておりますが、当該四半期の業績をご覧になる場合は、前年同期比較並びに中間期及び通期見通しと併せてご判断願います。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	13,742	9,233	65.7	713 32
18年3月期第1四半期	14,100	8,472	60.1	669 34
(参考)18年3月期	15,073	9,514	63.1	749 87

(注)18年3月期第1四半期及び18年3月期の「純資産」欄については、「資本の部」の額を記載しております。

### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	1,493	85	406	1,926
18年3月期第1四半期	92	50	126	2,429
(参考)18年3月期	686	980	73	926

### [ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純損失3億64百万円に、資金の増加として、売上債権の減少額31億7百万円等があり、資金の減少としてはたな卸資産の増加額7億59百万円、仕入債務の減少額5億36百万円等がありました。この結果、営業活動により得られた資金は14億93百万円となりました。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得等による支払があり、投資活動の結果使用した資金は85百万円となりました。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

前事業年度末に借入れた決済資金の返済2億円ならびに配当金の支払2億6百万円があり、財務活動の結果使用した資金は4億6百万円となりました。

これらの結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は19億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億円増加しました。

### 添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書

## 3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

### [ 業績予想に関する定性的情報等 ]

第1四半期の業績は予定どおり推移しており、平成18年4月28日に公表いたしました業績予想について、変更はございません。

（注）本資料における業績の見通しは、当社グループが現時点で入手可能な情報による判断、及び仮定に基づいて算定しております。従いまして、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の売上高及び利益は当該予想数値と異なる場合があることをご承知おきください。

以上

〔添付資料〕

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成18年3月期		対前年度末比較増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金額	増減率
<b>【資産の部】</b>		%		%		%		%
流動資産	7,796	56.7	7,713	54.7	8,898	59.0	1,102	12.4
1.現金及び預金	987		1,084		691		296	
2.受取手形及び売掛金	2,681		2,914		5,789		3,107	
3.たな卸資産	2,044		1,783		1,285		759	
4.繰延税金資産	809		281		585		223	
5.その他	1,272		1,648		546		726	
固定資産	5,946	43.3	6,386	45.3	6,174	41.0	228	3.7
1.有形固定資産	3,846	28.0	3,792	26.9	3,891	25.8	45	1.2
(1)建物及び構築物	1,822		1,946		1,864		42	
(2)土地	1,553		1,553		1,553		-	
(3)その他	470		292		473		3	
2.無形固定資産	961	7.0	858	6.1	1,072	7.1	110	10.3
(1)連結調整勘定	340		-		360		20	
(2)その他	620		858		711		90	
3.投資その他の資産	1,138	8.3	1,736	12.3	1,211	8.1	72	6.0
(1)投資有価証券	127		81		125		2	
(2)敷金及び保証金	528		439		529		0	
(3)繰延税金資産	454		1,187		528		74	
(4)その他	27		28		27		0	
資産合計	13,742	100.0	14,100	100.0	15,073	100.0	1,331	8.8

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成18年3月期		対前年度末比較増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金額	増減率
<b>【負債の部】</b>								
流動負債	3,580	26.0	2,938	20.8	4,245	28.1	664	15.7
1.買掛金	1,142		1,063		1,678		536	
2.短期借入金	100		-		300		200	
3.未払費用	1,280		983		974		305	
4.その他	1,057		891		1,292		234	
固定負債	929	6.8	2,688	19.1	1,126	7.5	197	17.5
1.長期未払金	793		-		838		44	
2.退職給付引当金	73		2,662		225		152	
3.その他	62		26		62		0	
負債合計	4,509	32.8	5,627	39.9	5,371	35.6	861	16.0
<b>【純資産の部】</b>								
株主資本	9,018	65.6	-	-	-	-	9,018	-
1.資本金	1,531		-		-		1,531	
2.資本剰余金	1,413		-		-		1,413	
3.利益剰余金	6,073		-		-		6,073	
4.自己株式	0		-		-		0	
評価・換算差額等	10	0.1	-	-	-	-	10	-
1.その他有価証券評価差額金	12		-		-		12	
2.為替換算調整勘定	1		-		-		1	
少数株主持分	204	1.5	-	-	-	-	204	-
純資産合計	9,233	67.2	-	-	-	-	9,233	-
負債、純資産合計	13,742	100.0	-	-	-	-	13,742	-
<b>【少数株主持分】</b>								
少数株主持分	-	-	-	-	187	1.3	187	-
<b>【資本の部】</b>								
資本金	-	-	1,531	10.9	1,531	10.1	1,531	-
資本剰余金	-	-	1,413	10.0	1,413	9.4	1,413	-
利益剰余金	-	-	5,526	39.2	6,552	43.5	6,552	-
その他有価証券評価差額金	-	-	6	0.0	16	0.1	16	-
為替換算調整勘定	-	-	6	0.0	0	0.0	0	-
自己株式	-	-	-	-	0	0.0	0	-
資本合計	-	-	8,472	60.1	9,514	63.1	9,514	-
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	14,100	100.0	15,073	100.0	15,073	-

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		対前年同四半期 比較増減		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売上高	4,437	100.0	4,345	100.0	92	2.1	24,190	100.0
売上原価	4,124	93.0	3,908	90.0	215	5.5	19,907	82.3
売上総利益	312	7.0	436	10.0	123	28.3	4,283	17.7
販売費及び一般管理費	895	20.1	587	13.5	307	52.4	3,008	12.4
営業利益	582	13.1	151	3.5	431	-	1,274	5.3
営業外収益	55	1.2	6	0.2	48	739.7	48	0.2
営業外費用	1	0.0	13	0.3	12	92.5	12	0.1
経常利益	528	11.9	158	3.6	370	-	1,310	5.4
特別利益	165	3.7	0	0.0	164	18,160.1	521	2.1
特別損失	1	0.0	6	0.2	5	79.8	223	0.9
税金等調整前四半期純損失 又は税金等調整前当期純利益	364	8.2	164	3.8	200	-	1,608	6.6
法人税、住民税及び事業税	13	0.3	1	0.0	11	682.0	173	0.7
法人税等調整額	146	3.3	56	1.3	89	159.6	504	2.1
少数株主利益	21	0.5	-	-	21	-	39	0.1
四半期純損失又は当期純利益	253	5.7	109	2.5	143	-	891	3.7